

関連人名事典ebook

	参考価格
eBOOK 図書館人物事典	¥24,000
eBOOK 事典 外国人の見た日本	¥10,500
eBOOK 海を越えた日本人名事典 新訂増補	¥20,000
eBOOK 事典 近代日本の先駆者	¥14,000
eBOOK 事典 日本の科学者	¥34,000

注) 実際の販売価格は、掲載した参考価格に各社ごとにプラットフォーム利用料が上乗せされる場合があります。販売価格は、それぞれ各プラットフォームの取扱販社までお問い合わせ下さい。

『KinoDen』	→ (株) 紀伊國屋書店
『Maruzen eBook Library』	→ 丸善雄松堂(株)
『EBSCO eBooks』	→ EBSCO Information Services Japan(株)

日外アソシエーツ 営業局

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16
TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
<http://www.nichigai.co.jp/>
sales@nichigai.co.jp

2019.12

明治・大正を網羅する研究者総覧

復刻版 電子書籍シリーズ

近代日本人名録 e-BOOK 復刻叢書

2020年3月 発売

(『KinoDen』『Maruzen eBook Library』『EBSCO eBooks』に搭載予定)

○ 趣旨 戦前では故人まで収録した「人名事典」は、平凡社「新撰大人名事典」(昭和12年刊、54年復刻)と、田口卯吉「大日本人名辞書」(明治17~19年刊、講談社学術文庫で復刻)以外にはほとんどなく、人物を知るツールは現存者のみを収録した「人名録」であった。このような「人名録」は多く発刊されていたが、人名録は使い捨てられるため、図書館にもあまり収蔵されていない。しかし、当時は現存者のみだった収録人物も、今ではすべて歴史上の人物である。しかも、本人回答にもとづくものも多く、同時代的な資料として今では貴重な文献といえる。

こうした戦前に発行された人名録は、一部紙書籍として復刻されたものもあるが、あまり普及しているとはいえない。また、原本が「イロハ順」であることも多く、ただ復刻しただけでは使いづらいものがあり、実際にはあまり使われていない可能性が高い。

今回、電子化してe-BOOKで復刻するにあたり、索引のない事典には人名目次(五十音順)を付与することで、「日本現今人名辞典」のように「イロハ順」で配列されている書籍も簡単に該当人物にたどりつくことができるようになる他、デジタル化の際に画像をクリーニングすることで、現物や復刻書籍よりも読みやすい紙面を提供することができる。これにより、これらの電子復刻は、日本近代史研究を側面からサポートする貴重なツールとなりうると考える。

人名録は極めて多種が刊行されたが、まず第1期として、基本となる4種の名録を電子復刻する。

第1期復刻対象書籍

『日本現今人名辞典』

(日本現今人名辞典発行所、明治36年) 参考価格 25万円+税

『帝国大学出身名鑑』

(校友調査会、昭和7年) 参考価格 25万円+税

『(大正天皇)銀婚記念 大日本人物史』

(大日本人物史編纂社、大正14年) 参考価格 12万円+税

『大日本博士録(全5巻)』

(発展社、大正10年) 参考価格 27万円+税



尾崎行雄



高橋是清



十河信仁



吉野作造

写真: 国立国会図書館ウェブサイトより

日外アソシエーツ

